



プログラミングで出力調整したロボット教材を走らせる生徒＝穴水町由比ヶ丘の石川職業能力開発短期大学校で

自由自在 ロボット走了!

穴水高校1年生36人が、穴水町由比ヶ丘の石川職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ石川）で、ロボットのプログラミングを体験した。

両校の高大連携事業の一環。自走する専用ロボット教材を使い、ソフトウェアでのモーター制御に取り組んだ。

大学校の教員や学生が指

導。右左折も必要なコースを忠実に走行できるよう、左右モーターの出力とブレーキ指示の適切な組み合わせを考えた。

生徒たちは試走を繰り返し、コースを外れる原因を考察。

うまくロボットが走ると「やったー」と声を上げプログラミング手法を学んでいた。
(小林大晃)

**穴水高生
プログラミング体験**